


野菜の需給・価格動向レポート(平成28年6月6日版)

1 主要野菜の生産出荷状況

・レポートの読み方については、注意書きを参照してください。

種 類		5月の価格情報				6月	入荷量及び主要産地	生育及び価格の6月中旬までの見通し	生育及び価格の6月中旬までの見通し
		(参考) 保証基準額 の算定の基 となる平均 価格	指定野菜の関東・近畿ブロック旬別平 均販売価額			(参考) 保証基準額 の算定の基 となる平均 価格			
			上旬	中旬	下旬				
葉 茎 菜 類		88.59 67.20	93 (105%)	91 (135%)	88 (131%)	67.20	・入荷量：15,197t ・主産地：千葉（46）、茨城（25）、群馬（11）、神奈川（7）		・千葉産は、前進傾向となっていることから、平年より多めの出荷となっているものの、今後は平年並みの出荷の見込み。茨城産は、気温が高めで適度な降雨もあり、順調な生育となっていることから、平年並みの出荷となっているものの、今後は前進傾向により、平年よりやや多めの出荷の見込み。 ・千葉産及び茨城産の出荷が平年並み若しくはやや多めと見込まれることから、現在平年を上回っている価格は、平年並みに推移する見込み。
		91.02 81.66	108 (119%)	93 (114%)	105 (129%)	81.66	・入荷量：3,836t ・主産地：茨城（40）、愛知（30）、長野（8）、兵庫（8）		
		78.12	67 (86%)	73 (93%)	103 (132%)	78.12	・入荷量：10,740t ・主産地：佐賀（36）、兵庫（21）、香川（15）		・佐賀産は、天候不順により根や葉の傷みが発生しており、小玉傾向となっていることから、引き続き平年より少なめの出荷の見込み。兵庫産及び香川産は、降雨が多いことから病害が発生しており、引き続き平年より少なめの出荷の見込み。 ・佐賀産、兵庫産及び香川産の出荷が平年よりも少なめ若しくはやや少なめと見込まれることから、現在平年を上回っている価格は、引き続き平年を上回って推移する見込み。
		78.12	65 (83%)	78 (100%)	121 (155%)	78.12	・入荷量：3,992t ・主産地：兵庫（57）、佐賀（23）、長崎（16）		
	 (関東は白ねぎ、 近畿は青ねぎ)	277.31	535 (193%)	447 (161%)	414 (149%)	277.31	・入荷量：4,129t ・主産地：茨城（65）、千葉（21）		・茨城産は、適度な降雨もあり天候に恵まれ太りも良く生育は順調なことから、平年より多めの出荷となっているものの、今後は平年並みの出荷の見込み。千葉産は、天候に恵まれ太りも良く生育は順調なことから、引き続き平年よりやや多めの出荷の見込み。 なお、中国産のねぎの輸入量は、昨年からの寒波の影響により、前年と比較して減少している。 ・茨城産及び千葉産の出荷が平年並み若しくはやや多めと見込まれることから、現在平年を大幅に上回っている価格は、平年に近づくものの、引き続きその水準は平年を上回る見込み。
		334.73	483 (144%)	495 (148%)	476 (142%)	334.73	・入荷量：213t ・主産地：徳島（27）、香川（24）、三重（14）、奈良（10）、高知（7）		
		67.05	60 (89%)	55 (82%)	59 (88%)	67.05	・入荷量：5,543t ・主産地：長野（56）、茨城（24）		・長野産は、順調な生育となっており、前進傾向となっていることから、引き続き平年よりやや多めの出荷の見込み。茨城産は、出荷終盤を迎える中、前進出荷となっていたことや病害の影響により、平年よりも切上がりが早いと見込まれることから、引き続き平年よりやや少なめの出荷の見込み。 ・茨城産の出荷が平年よりやや少なめと見込まれるものの、長野産が平年よりやや多めと見込まれることから、引き続き平年並みに推移する見込み。
		74.06	85 (115%)	88 (119%)	90 (122%)	74.06	・入荷量：2,789t ・主産地：長野（84）、茨城（10）		
		376.10	442 (118%)	450 (120%)	483 (128%)	376.10	・入荷量：1,381t ・主産地：群馬（29）、茨城（27）、栃木（15）、岩手（12）		・群馬産は、干ばつ気味で生育に遅れが生じ、平年よりやや少なめの出荷となっているものの、今後は降雨により干ばつも解消されると見込まれることから、平年並みの出荷の見込み。茨城産は、気温が高めで適度な降雨もあり、順調な生育となっていることから、引き続き平年並みの出荷の見込み。栃木産は、今年は早めに作付けたが、干ばつ気味で生育に遅れが生じており、引き続き平年並みの出荷の見込み。岩手産は、天候に恵まれ順調な生育となっており、引き続き平年並みの出荷の見込み。 ・群馬産、茨城産、栃木産及び岩手産の出荷が平年並みと見込まれることから、現在平年を大幅に上回っている価格は、平年に近づくものの、引き続きその水準は平年を上回る見込み。
		416.73	514 (123%)	518 (124%)	571 (137%)	416.73	・入荷量：490t ・主産地：岐阜（72）、茨城（9）		
		156.23	137 (88%)	120 (77%)	142 (91%)	120.13	・入荷量：8,174t ・主産地：長野（73）、群馬（19）		・長野産は、天候に恵まれ順調な生育となっていることから、引き続き平年並みの出荷の見込み。 ・長野産の出荷が平年並みと見込まれることから、現在平年を下回っている価格は、平年並みに推移する見込み。
		165.00	155 (94%)	130 (79%)	167 (101%)	125.61	・入荷量：1,833t ・主産地：長野（95）		
果 菜 類		189.84	227 (120%)	229 (121%)	247 (130%)	189.84	・入荷量：7,221t ・主産地：埼玉（28）、群馬（17）、福島（15）、茨城（9）、千葉（8）、栃木（5）		・埼玉産は、天候に恵まれ順調な生育となっており、平年並みの出荷となっているが、やや前進出荷傾向となっており、今後は前進出荷の影響から平年よりやや少なめの出荷の見込み。群馬産は、一部で病害が散見されるものの、出荷終盤を迎えており、引き続き平年並みの出荷の見込み。福島産は、天候に恵まれ果形も良好で順調な生育となっていることから、引き続き平年並みの出荷の見込み。茨城産は、気温が高めで天候に恵まれ生育は順調なことから、引き続き平年よりやや多めの出荷の見込み。 ・群馬産、福島産及び茨城産の出荷が平年並み若しくはやや多めと見込まれるものの、埼玉産の出荷が平年よりやや少なめと見込まれることから、現在平年を上回っている価格は、引き続き平年を上回って推移する見込み。
		186.08	234 (126%)	237 (127%)	244 (131%)	186.08	・入荷量：1,653t ・主産地：宮崎（22）、高知（16）、愛媛（14）、群馬（11）、福島（8）、香川（7）、徳島（6）		
		230.55	277 (120%)	245 (106%)	258 (112%)	230.55	・入荷量：9,208t ・主産地：栃木（23）、千葉（13）、熊本（13）、茨城（11）、愛知（10）、埼玉（5）、群馬（4）		・栃木産は、一部で病害が散見されるものの、おおむね生育は順調で、引き続き平年並みの出荷の見込み。千葉産は小玉傾向となっており、着色の遅れもみられ、平年より少なめの出荷となっているものの、今後は無加温作の増加に伴い、出荷量は回復し平年並みの出荷の見込み。熊本産は、4月、5月の前進傾向の影響から平年よりやや少なめの出荷となっているものの、今後は平年並みの出荷の見込み。茨城産は、天候に恵まれ生育は順調なことから、引き続き平年並みの出荷の見込み。 ・栃木産、千葉産、熊本産及び茨城産の出荷が平年並みと見込まれることから、現在平年並みの価格は、引き続き平年並みに推移する見込み。
		239.96	285 (119%)	265 (110%)	271 (113%)	239.96	・入荷量：1,853t ・主産地：熊本（46）、北海道（15）、愛知（8）、石川（7）		
		311.92	386 (124%)	392 (126%)	396 (127%)	311.92	・入荷量：4,087t ・主産地：高知（32）、福岡（15）、群馬（14）、栃木（10）、茨城（10）		・高知産は、5月の天候不順の影響で着果不良となり、平年より少なめの出荷となっており、引き続き平年より少なめの出荷の見込み。福岡産は、出荷終盤を迎える中、平年並みの出荷となっているものの、今後は前進出荷の影響から、平年よりやや少なめの出荷の見込み。栃木産は、定植期に適度な降雨があり、天候に恵まれ順調な生育となったことから、引き続き平年並みの出荷の見込み。 ・栃木産の出荷が平年並みと見込まれるものの、高知及び福岡産の出荷が平年より少なめと見込まれることから、現在平年を上回っている価格は、引き続き平年を上回って推移する見込み。
		271.01	361 (133%)	372 (137%)	364 (134%)	271.01	・入荷量：1,104t ・主産地：高知（27）、大阪（19）、熊本（14）、福岡（12）、岡山（7）山梨（6）		
		339.20	445 (131%)	372 (110%)	345 (102%)	276.65	・入荷量：2,818t ・主産地：茨城（83）		・茨城産は、気温が高めに推移し天候に恵まれ、順調な生育となっていることから、引き続き平年並みの出荷の見込み。 ・茨城産の出荷が平年並みと見込まれることから、現在平年並みとなっている価格は、引き続き平年並みに推移する見込み。
		311.41	408 (131%)	335 (108%)	288 (92%)	293.32	・入荷量：517t ・主産地：宮崎（29）、高知（28）、茨城（17）		
根 菜 類		86.59	93 (107%)	96 (111%)	82 (95%)	86.59	・入荷量：8,228t ・主産地：青森（52）、千葉（24）		・青森産は、天候に恵まれ順調な生育となっていることから、引き続き平年並みの出荷の見込み。千葉産は、春先の天候不順による生育の遅れから回復し、平年よりやや多めの出荷となっているものの、今後は平年並みの出荷の見込み。 ・青森産及び千葉産の出荷が平年並みと見込まれることから、現在平年を下回っている価格は、平年並みに推移する見込み。
		89.53	81 (90%)	80 (89%)	69 (77%)	89.53	・入荷量：2,488t ・主産地：青森（43）、北海道（35）		
		156.99	193 (123%)	189 (120%)	128 (82%)	133.01	・入荷量：6,727t ・主産地：千葉（72）、埼玉（9）		・千葉産は、天候に恵まれ肥大も良く順調な生育となっていることから、引き続き平年並みの出荷の見込み。 ・千葉産の出荷が平年並みと見込まれることから、平年を下回っている価格は、引き続き平年を下回って推移する見込み。
		148.36	181 (122%)	168 (113%)	117 (79%)	132.62	・入荷量：1,778t ・主産地：長崎（42）、和歌山（27）、青森（8）、兵庫（8）		

